

磐田の子どもたちのための学力向上リーフレット

磐田市教育委員会

平成 29 年度全国学力・学習状況調査 磐田市の結果

	小学校国語 A		小学校国語 B		小学校算数 A		小学校算数 B	
	平均正答		平均正答		平均正答		平均正答	
	率	数 (15 問)	率	数 (9 問)	率	数 (15 問)	率	数 (11 問)
全国	74.8	11.2	57.5	5.2	78.6	11.8	45.9	5.1
県	74.0	11.1	59.0	5.3	78.0	11.8	46.0	5.1
磐田市	76.0	11.4	61.0	5.5	80.0	12.1	48.0	5.3

	中学校国語 A		中学校国語 B		中学校数学 A		中学校数学 B	
	平均正答		平均正答		平均正答		平均正答	
	率	数 (32 問)	率	数 (9 問)	率	数 (36 問)	率	数 (15 問)
全国	77.4	24.8	72.2	6.6	64.6	23.3	48.1	7.2
県	78.0	25.1	74.0	6.7	67.0	24.2	50.0	7.5
磐田市	79.0	25.3	73.0	6.6	67.0	24.0	49.0	7.3

昨年度から磐田市が取り組んできた実践

- ・ 目的をもって読んだり、書いたりする力の育成
- ・ 漢字の活用力の育成
- ・ 意味の理解を伴った技能の習得
- ・ 数学的に考察、説明、解釈し合う場の充実
- ・ 小学校期末テスト（教師自作）の実施
- ・ 毎日集中した 1 時間の家庭学習
- ・ メリハリのある生活習慣
- ・ 親子の会話の促進

今年度 調査結果から見える成果

- (小学校・中学校 国語)
- ・ 目的に応じて必要な情報を見つけたり、内容を理解したりして読む力が少しずつ伸びてきている。
- (小学校・中学校 算数・数学)
- ・ 計算等の正答率は安定している。
- (学習・生活習慣)
- ・ 1 時間の家庭学習を習慣とする子が増えている。

今年度の調査結果から見える課題

- (国語)
- ・ 条件に合わせて自分の考えを書いたりまとめたりすること。
- (算数・数学)
- ・ 式の意味を理解し、解答すること。
 - ・ 求め方や理由を記述したり、数学的な表現を用いて説明したりすること。

課題

今後 磐田市が取り組んでいく実践

取り組んでいくこと

- ・ **国語の勉強が好きと言える子を育てよう。**
国語で身に付いた力を自覚できるようにする。子どもが主体的に活動する場を設定する。作品の本質的なおもしろさを味わう授業づくり。読書活動の充実(朝読書など)
- ・ **式や計算の意味を考えられる子を育てよう。**
身に付いた力を生活の中で活用できるようにする。子どもが考え説明する場を設定する。
- ・ **自分の意見や考えを積極的に伝えられる子を育てよう。**
教師からも友達からも認められ、安心できる温かな雰囲気を作る。聴く姿勢と力を育てる。伝えたい、聞きたいとなるような課題やまとめの工夫をする。

「全国学力・学習状況調査の結果」と「学習・生活習慣」の関係を調べてみると、以下の生活習慣を身に付けている子の正答率が高いことが分かりました。



- 1 毎日1時間以上家庭学習(学習塾や家庭教師を含む)を行っている。
(その子たちは、ゲームやテレビ、インターネット、スマートフォンの使用は、1時間以内とし、自分で計画を立て、勉強の復習や読書をするなどしています。)
- 2 家の人と学校での出来事について話をしている。
- 3 地域行事に参加している。また、地域や社会で起こっている問題や出来事に関心がある。

学校も家庭もオール磐田で取り組むポイント

①1時間は集中して家庭学習に取り組む
(小学校5年生までに習慣づける)

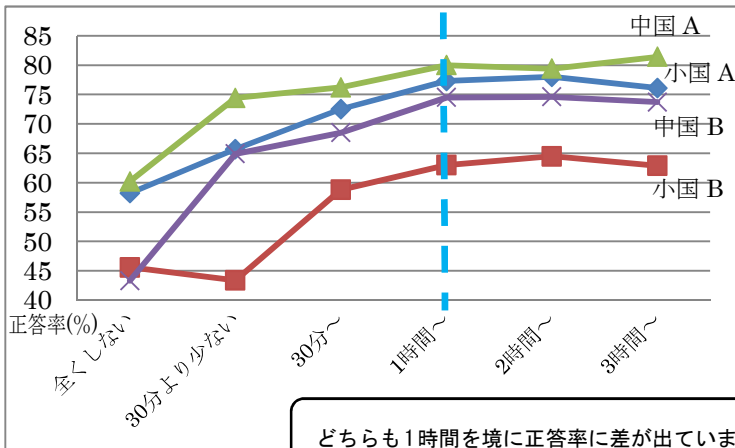
②メリハリのある生活習慣を身に付ける
(早寝・早起き・朝ごはん、メディア利用の約束等)

③親子の会話の促進

毎日、必ず家庭学習をする習慣が身に付くように、声掛けをお願いします。

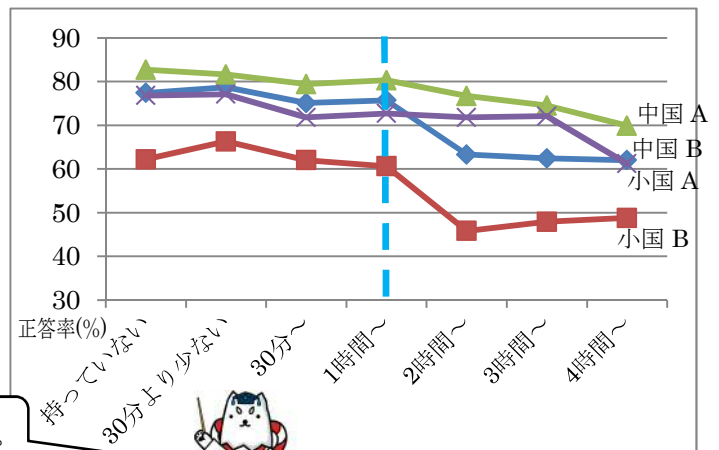


学校の授業時間以外に、普段(月～金曜日)、1日どのくらいの時間勉強しますか。

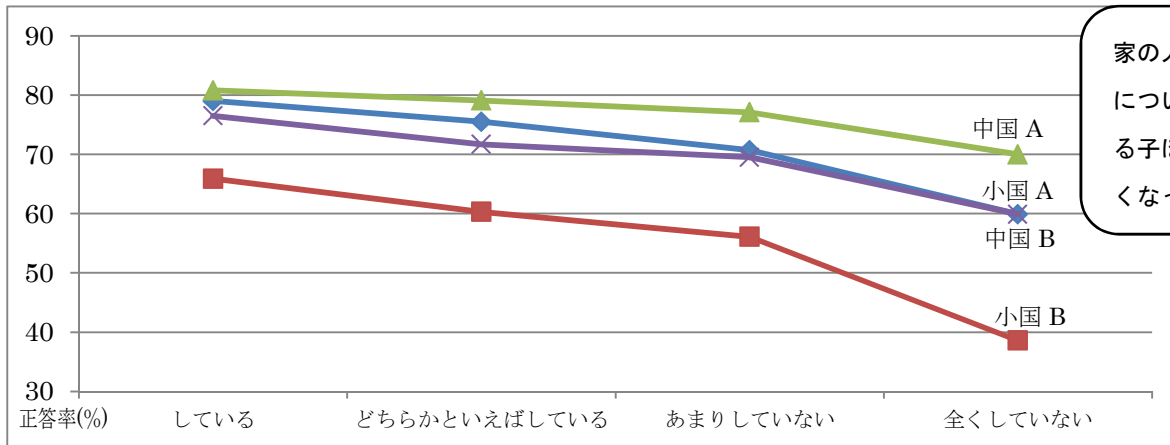


どちらも1時間を境に正答率に差が出ています。

普段、1日どれくらいの時間、携帯電話やスマートフォンで通話やメール、インターネットをしますか。



家の人(兄弟姉妹を除く)と学校での出来事について話をしますか。



家の人と学校のことについて話をしている子ほど、正答率が高くなっています。



集中して家庭学習に取り組む時間を長くしていきましょう。(まずは、5年生までに1時間)
気持ちを集中する時間とゆったりと過ごす時間を使い分けましょう。(メディア利用の約束等)
家族団らんの時間を大切にしましょう。